飛騨高山高校通信制　ご家庭の皆様へ

令和５年７月

第１学習期間は、「新しい環境に慣れること」「自学自習の習慣をつけること」の両面があり、お子様にとって大変な部分があったと思いますが、一人一人が自分の状況を確認しながら最後まで取り組む姿が見られました。

通信制は、登校日数は少ないので、その分、ご家庭で計画的に学習できる習慣を付け、単位修得に向けた学習を継続することが大切となります。年間を通して、レポートの提出期限や定期テストの日を見据えながら、計画的に学習を進めるようご指導ください。計画的な学習により、余裕を持って取り組むことができます。また、テストで合格するためには、学習内容を理解しながらレポートを完成させることが重要です。学習内容を理解することでテストでの合格に近付きます。第１学習期間での頑張りを活かすことができるよう、ご家庭でのお声かけをお願いします。

第１学習期間では、球技大会、校外研修を行いました。８月からは９月の文化祭に向けた取組が始まり、１０月には遠足も予定しています。各行事での生徒の様子は、本校通信制のホームページ『行事写真』で紹介しています。

教務部より

第２学習期限は１１月１０日（金）です

	前半科目	3修科目	後半科目
定期テストを受けるための レポート提出期限	**10月5日（木） 16:30まで**	**10月5日（木） 16:30まで**	**10月19日（木） 16:30まで**
定期テスト日	10月15日（日）	10月19日（木）	10月29日（日）

レポートに関する注意（『学習の手引』p7～10 ）

〇提出について

・空欄の多いレポートは受付けされないことがあります。

・同じ日に、同じ科目のレポートを2回分以上まとめて提出することはできません。

公共 No.1　公共 No.2 → 1通のみ受付。もう1通は返却されます。

再提出のレポートは同時に提出することができます。

公共 No.1　公共 No.2（再提出） → 2通とも受付されます。

郵送1通と持参1通で2回分提出することはできます。

郵送　持参（職員室のポスト）

公共 No.1　公共 No.2 → 2通とも受付されます。

注意！

郵便事情により、レポートが学校へ届くまで、以前より時間がかかっています。定期テストを受けるため、レポート提出期限が迫った時期に郵送をした場合、状況によっては期限までに学校へ届かない場合があります。提出すべきレポートの枚数と期限までの日数を確認し、余裕をもって提出してください。※郵便事情により、やむを得ない場合は配慮しますので、ご相談ください。

テストに関する注意（『学習の手引』p17～20 ）

・受験の際は筆記用具の他に「受験許可証」と切手を貼った返信用封筒が必要です。

・定期テストの合格点は、40点以上です。なお遅刻は認められません。

・やむを得ない事情で当日受験できない場合は「追テスト」（合格点50点以上）が受けられます。必ずHR担任まで事前に連絡をしてください。

ただし**11月5日（日）**までに受験をしない場合、再テストとなります。

・学習期限までにテストを受けなかった科目は、今年度の単位修得はできません。

・追・再・特別テストを受験できる日や予約の方法は、以下を参照ください。

◎　平日に受ける。

昼間に一日最大4科目まで受験できます。

前日の16：30までに受験科目と時間の予約が必要です。

スクーリングのある日（日曜S、水特別S、3修S）、通信制休業日は受験できません。（学習の手引の最終ページ参照）

◎　11月5日（日）の追再テスト日に受ける。

日曜スクーリングの時間割で、最大4科目まで受験できます。

追再テスト日の予約は不要です。

学校へ連絡した上で登校してください。

Q：レポート提出が期限に間に合わなかった。	A：テスト範囲内のレポートを全て11月2日（木）16：30までに合格すると「特別テスト」を受けることができます。
Q：期限には間に合わせたが、まだ再提出のレポートが残っている。	A：定期テスト日の前日までに合格し、「受験許可証」を手にしてください。
Q：どうしても都合が合わず定期テスト日に受験できない。	A：事前に担任に連絡し、後日「追テスト」を受験します。無断欠席の場合は、合格基準と評価の異なる「再テスト」になります。
Q：定期テストを受験したが、届いた結果通知書を見たら不合格であった。	A：「再テスト」を5回まで受験できます。11月10日（金）の第2回学習期限日までに合格を目指してください。
Q：受験科目の定期テストの時間割が重なっている。	A：必ず事前にHR担任もしくは教科担任に相談し、指示を受けてください。原則、当日、その科目のテスト時間以降のテスト時間に受験します。不都合な場合、どちらも追再テスト日までであれば、定期テストとして受験することができます。

教育相談部より

本校のスクールカウンセラーは北村和代（きたむら　かずよ）先生です。生徒本人はもちろん、保護者の方の相談も受け付けています。カウンセリングを希望される方はご連絡ください。

【通信制職員室直通電話　（０５７７）３２－６０１３】担当：島ノ上（教育相談）

★通信制ＨＰ　相談窓口の紹介もご一読ください★

２年生から履修することができる、高等学校における通級による指導（１日少人数コミュニケーション講座）を行っています。少人数で様々なテーマについてグループワークや意見交流をする中で、自分の想いを表現する力、様々な人と関わる力を高めていきます。お互いの気持ちを伝え合う活動を通して、相手への伝え方を工夫したり、自分自身の得意や不得意を見つめなおしたりする等、自分自身への理解を深め、成長していく生徒の姿が見られます。９月にプレ講座、１１月に令和６年度の受講の案内を配付する予定です。詳細は担当者までお問合せください。（担当：島ノ上、駒田）